忍者武芸帳（1967）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 B&W
時間 132分
初公開日 1967/02/15
公開情報 ＡＴＧ

【解説】
白土三平の同名長編漫画を大島渚が映画化。原画をそのまま撮影しアフレコするという、実験的な手法は賛否両論を呼んだ。声のキャストには大島組の常連である山本圭、小山明子、佐藤慶らが名を連ねた。室町時代、伏影城の城主は家老の坂上主膳に謀られ非業の死を遂げる。城主の息子である結城重太郎は辛うじて逃げ延び、父の仇を討つ機会を伺っていた。数年後、重太郎は城下に現れるが、主膳の妹で忍者の螢火に重症を負わされてしまう。そんな彼を救ったのは、伏影城に恨みを抱く忍者の影丸だった。

【クレジット】

監督	大島渚 Nagisa Oshima	
製作	中島正幸	
	山口卓治	
	大島渚 Nagisa Oshima	
脚本	佐々木守	
	大島渚 Nagisa Oshima	
撮影	高田昭	
音楽	林光	
出演	山本圭	結城重太郎
	戸浦六宏	影丸
	小山明子	明美
	佐藤慶	坂上主膳
	松本典子	蛍光
	福田善之	無風道人
	観世栄夫	上泉信綱
	田中信夫	柳生宗厳
	早野寿郎	雷雲堂首領
	露口茂	明智光秀
	渡辺文雄	織田信長
	林光	木下藤吉郎
	小松方正	鬼吉（敬六）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.